

## 使用上の注意改訂のお知らせ

持続性Ca拮抗剤  
日本薬局方 アゼルニジピン錠

# カルブロック<sup>®</sup>錠 8mg カルブブロック<sup>®</sup>錠 16mg

高親和性ARB/持続性Ca拮抗薬配合剤  
オルメサルタン メドキシミル / アゼルニジピン配合錠

# レザルタス<sup>®</sup>配合錠 LD レザルタス<sup>®</sup>配合錠 HD

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

2026年3月  
第一三共株式会社

このたび、標記製品の「使用上の注意」の一部を改訂いたしましたので、ご連絡申し上げます。  
つきましては、今後のご使用に際しご参照いただくとともに、副作用等の治療上好ましくない有害事象をご経験の際には、弊社MRに速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 改訂の概要

《厚生労働省医薬局医薬安全対策課長通知(医薬安通知)》

- (1) 「2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)」、「10.1 併用禁忌(併用しないこと)」の項に、「クラリスロマイシン」及び「セリチニブ」を追記しました。

《自主改訂》

- (2) 「10.2 併用注意(併用に注意すること)」の項から、「クラリスロマイシン」を削除しました。  
(3) 「2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)」、「10.1 併用禁忌(併用しないこと)」の項の「アタザナビル硫酸塩(レイアタツ)」、「ホスアンブレナビルカルシウム水和物(レクシヴァ)」を削除しました。

2. 改訂内容〔( ) 医薬安通知による改訂、( ) 自主改訂、( ) 削除〕

■カルブブロック錠8mg・錠16mg

改 訂 前	改 訂 後																								
<p>2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)</p> <p>2.1 ~ 2.2 (略)</p> <p>2.3 イトラコナゾール、ミコナゾール (経口剤、注射剤、口腔用剤)、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤 (リトナビル含有製剤、<u>アタザナビル硫酸塩</u>、<u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u>、<u>ダルナビル含有製剤</u>)、<u>コビススタット含有製剤</u>、<u>ニルマトレルビル・リトナビル</u>、<u>エンシトレルビル フマル酸</u> を投与中の患者 [10.1、16.7.1参照]</p>	<p>2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)</p> <p>2.1 ~ 2.2 現行通り</p> <p>2.3 イトラコナゾール、ミコナゾール (経口剤、注射剤、口腔用剤)、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤 (リトナビル含有製剤、<u>ダルナビル含有製剤</u>)、<u>コビススタット含有製剤</u>、<u>ニルマトレルビル・リトナビル</u>、<u>エンシトレルビル フマル酸</u>、<u>クラリスロマイシン</u>、<u>セリチニブ</u> を投与中の患者 [10.1、16.7.1参照]</p>																								
<p>10. 相互作用 (略)</p> <p>10.1 併用禁忌 (併用しないこと)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">薬剤名等</th> <th style="text-align: center;">臨床症状・措置方法</th> <th style="text-align: center;">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">                     HIVプロテアーゼ阻害剤                      リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、<u>アタザナビル硫酸塩</u> (レイアタツ)、<u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u> (レクシヴァ)、<u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ)                      コビススタット含有製剤                      ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ                      ニルマトレルビル・リトナビル                      パキロピッド                      エンシトレルビル フマル酸                      ゾコーバ                      [2.3参照]                 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">(略)</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) (略)</p>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	(略)			HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>アタザナビル硫酸塩</u> (レイアタツ)、 <u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u> (レクシヴァ)、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビススタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロピッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3参照]	(略)	(略)	<p>10. 相互作用 現行通り</p> <p>10.1 併用禁忌 (併用しないこと)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">薬剤名等</th> <th style="text-align: center;">臨床症状・措置方法</th> <th style="text-align: center;">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">現行通り</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">                     HIVプロテアーゼ阻害剤                      リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、<u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ)                      コビススタット含有製剤                      ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ                      ニルマトレルビル・リトナビル                      パキロピッド                      エンシトレルビル フマル酸                      ゾコーバ                      [2.3参照]                 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">現行通り</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">現行通り</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <u>クラリスロマイシン</u>                      クラリス、<u>クラリシッド</u>                      [2.3参照]                 </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <u>セリチニブ</u>                      ジカディア                      [2.3参照]                 </td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 現行通り</p>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	現行通り			HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビススタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロピッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3参照]	現行通り	現行通り	<u>クラリスロマイシン</u> クラリス、 <u>クラリシッド</u> [2.3参照]			<u>セリチニブ</u> ジカディア [2.3参照]		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																							
(略)																									
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>アタザナビル硫酸塩</u> (レイアタツ)、 <u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u> (レクシヴァ)、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビススタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロピッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3参照]	(略)	(略)																							
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																							
現行通り																									
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビススタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロピッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3参照]	現行通り	現行通り																							
<u>クラリスロマイシン</u> クラリス、 <u>クラリシッド</u> [2.3参照]																									
<u>セリチニブ</u> ジカディア [2.3参照]																									

改訂前			改訂後		
10.2 併用注意 (併用に注意すること)			10.2 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(略)			現行通り		
アゾール系抗真菌剤 (併用禁忌の薬剤又はそれ以外の外用剤を除く) ホスラブコナゾール等	本剤の作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤を減量又は中止、あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。	これらの薬剤が CYP3A4 を阻害し、本剤のクリアランスが低下すると考えられる。	アゾール系抗真菌剤 (併用禁忌の薬剤又はそれ以外の外用剤を除く) ホスラブコナゾール等	本剤の作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤を減量又は中止、あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。	これらの薬剤が CYP3A4 を阻害し、本剤のクリアランスが低下すると考えられる。
シメチジン イマチニブメシル酸塩マ クロライド系抗生物質 エリスロマイシン、 クラリスロマイシン等	本剤の作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤を減量あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。		シメチジン イマチニブメシル酸塩マ クロライド系抗生物質 エリスロマイシン等	本剤の作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤を減量あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。	
(略)			現行通り		

■レザルタス配合錠LD・配合錠HD

改 訂 前	改 訂 後																														
<p>2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと) 2.1 ~ 2.2 (略) 2.3 イトラコナゾール、ミコナゾール (経口剤、注射剤、口腔用剤)、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤 (リトナビル含有製剤、<u>アタザナビル硫酸塩</u>、<u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u>、<u>ダルナビル含有製剤</u>)、<u>コビシスタット含有製剤</u>、<u>ニルマトレルビル・リトナビル</u>、<u>エンシトレルビル フマル酸</u>を投与中の患者 [10.1 参照]  2.4 (略)</p>	<p>2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと) 2.1 ~ 2.2 現行通り 2.3 イトラコナゾール、ミコナゾール (経口剤、注射剤、口腔用剤)、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤 (リトナビル含有製剤、<u>ダルナビル含有製剤</u>)、<u>コビシスタット含有製剤</u>、<u>ニルマトレルビル・リトナビル</u>、<u>エンシトレルビル フマル酸</u>、<u>クラリスロマイシン</u>、<u>セリチニブ</u>を投与中の患者 [10.1 参照]  2.4 現行通り</p>																														
<p>10. 相互作用 (略) 10.1 併用禁忌 (併用しないこと)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">薬剤名等</th> <th style="width: 30%;">臨床症状・措置方法</th> <th style="width: 40%;">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td>HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、<u>アタザナビル硫酸塩</u> (<u>レイアタツ</u>)、<u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u> (<u>レクシヴァ</u>)、<u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3 参照]</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) (略)</p>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	(略)			HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>アタザナビル硫酸塩</u> ( <u>レイアタツ</u> )、 <u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u> ( <u>レクシヴァ</u> )、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3 参照]	(略)	(略)	(略)			<p>10. 相互作用 現行通り 10.1 併用禁忌 (併用しないこと)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">薬剤名等</th> <th style="width: 30%;">臨床症状・措置方法</th> <th style="width: 40%;">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">現行通り</td> </tr> <tr> <td>HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、<u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3 参照]</td> <td style="text-align: center;">現行通り</td> <td style="text-align: center;">現行通り</td> </tr> <tr> <td><u>クラリスロマイシン</u> <u>クラリス</u>、<u>クラリシッド</u> [2.3 参照]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>セリチニブ</u> <u>ジカディア</u> [2.3 参照]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">現行通り</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 現行通り</p>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	現行通り			HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3 参照]	現行通り	現行通り	<u>クラリスロマイシン</u> <u>クラリス</u> 、 <u>クラリシッド</u> [2.3 参照]			<u>セリチニブ</u> <u>ジカディア</u> [2.3 参照]			現行通り		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																													
(略)																															
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>アタザナビル硫酸塩</u> ( <u>レイアタツ</u> )、 <u>ホスアンブレナビルカルシウム水和物</u> ( <u>レクシヴァ</u> )、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3 参照]	(略)	(略)																													
(略)																															
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																													
現行通り																															
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル含有製剤 (ノービア、カレトラ)、 <u>ダルナビル含有製剤</u> (ブリジスタ、プレジコビックス、シムツーザ) コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ、プレジコビックス、シムツーザ ニルマトレルビル・リトナビル パキロビッド エンシトレルビル フマル酸 ゾコーバ [2.3 参照]	現行通り	現行通り																													
<u>クラリスロマイシン</u> <u>クラリス</u> 、 <u>クラリシッド</u> [2.3 参照]																															
<u>セリチニブ</u> <u>ジカディア</u> [2.3 参照]																															
現行通り																															

改訂前			改訂後		
10.2 併用注意 (併用に注意すること)			10.2 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(略)			現行通り		
アゾール系抗真菌剤 (併用禁忌の薬剤又はそれ以外の外用剤を除く) ホスラブコナゾール等	アゼルニジピンの作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤の成分であるアゼルニジピンを減量又は中止した処方に変更すること、あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。	これらの薬剤が CYP3A4 を阻害し、アゼルニジピンのクリアランスが低下すると考えられる。	アゾール系抗真菌剤 (併用禁忌の薬剤又はそれ以外の外用剤を除く) ホスラブコナゾール等	アゼルニジピンの作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤の成分であるアゼルニジピンを減量又は中止した処方に変更すること、あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。	これらの薬剤が CYP3A4 を阻害し、アゼルニジピンのクリアランスが低下すると考えられる。
シメチジン イマチニブメシル酸塩 マクロライド系抗生物質 エリスロマイシン、 クラリスロマイシン等	アゼルニジピンの作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤の成分であるアゼルニジピンを減量した処方に切り替えること、あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。		シメチジン イマチニブメシル酸塩 マクロライド系抗生物質 エリスロマイシン等	アゼルニジピンの作用が増強されるおそれがある。必要があれば本剤の成分であるアゼルニジピンを減量した処方に切り替えること、あるいはこれらの薬剤の投与を中止すること。	
(略)			現行通り		

### 3. 改訂理由

#### 《厚生労働省医薬局医薬安全対策課長通知 (医薬安通知)》

#### (1) 「2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)」、「10.1 併用禁忌 (併用しないこと)」

生理学的薬物速度論モデルの解析により、CYP3A4 に対して強い阻害作用を有するクラリスロマイシン又はセリチニブをアゼルニジピンと併用した場合、アゼルニジピンの AUC が約 5.5 倍に増加することが予測され、副作用の発現が懸念されるため、両剤を併用禁忌に設定しました。

#### 《自主改訂》

#### (2) 「10.2 併用注意 (併用に注意すること)」

(1) の改訂に伴い、併用注意の項に記載されていた「クラリスロマイシン」の記載を削除しました。

#### (3) 「2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)」、「10.1 併用禁忌 (併用しないこと)」

「アタザナビル硫酸塩 (レイアタツ)」、「ホスアンブレナビルカルシウム水和物 (レクシヴァ)」は、販売中止されているため削除しました。

☆医薬品添付文書改訂情報は PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>) に改訂指示内容、最新の電子添文並びに医薬品安全対策情報 (DSU) が掲載されます。また、最新の電子添文については弊社医療関係者向けホームページ (<https://www.medicalcommunity.jp>) にも掲載しておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。また、専用アプリ「添文ナビ」より GS1 バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等をご参照いただけます。

カルブロック錠

レザルタス配合錠



(01)14987081120007



(01)14987081102300



Daiichi-Sankyo

製造販売元

**第一三共株式会社**

東京都中央区日本橋本町3-5-1

〈製品情報お問い合わせ先〉

第一三共株式会社 製品情報センター

TEL : 0120-189-132

〔受付時間 9 : 00 ~ 17 : 30 (土、日、祝日、当社休日を除く)〕

CB70S0801

2026年3月作成